

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	急性心筋炎における予後予測因子の評価を目的とした後ろ向き研究		
② 実施予定期間	実施許可日 から 2030 年 3 月 31 日		
③ 対象患者	対象期間中に当院で急性心筋炎による治療を受けられた 18 歳以上の患者さん		
④ 対象期間	2002 年 1 月 1 日 から 2026 年 3 月 31 日		
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院		
⑥ 対象診療科	第二内科		
⑦ 研究責任者	氏名	中村吉秀	所属 山口大学医学部附属病院第二内科
⑧ 使用する試料・情報等	情報として患者さんの性別、身長、体重、BMI、合併症、現病歴、既往歴、治療歴、転帰、身体所見、血液検査、血液ガス分析、心電図、胸部レントゲン、CT、心エコー、心臓カテーテル検査所見を使用します。また日常診療において実施されていない染色項目については、試料として心筋生検組織を使用します。		
⑨ 研究の概要	心筋炎は心筋を首座とした炎症性疾患であり炎症細胞浸潤と心筋細胞の変性・壊死を病理学的な特徴とする疾患です。発症30日未満の急性心筋炎は無症候性のものから症候性のものまで幅広い臨床像を持ち、症候性の中でも最重症のものは劇症型心筋炎と表現されます。当院は三次救急病院の性質上、入院となる急性心筋炎患者の多くは劇症型心筋炎で、低下した心機能に対し強心薬や循環補助デバイスを用いた集中治療を行います。治療経過は患者さんによってさまざまで、心機能が改善する方もいれば、改善が得られにくい場合もあります。本研究ではこれまでに当院に入院された急性心筋炎患者において予後に影響する因子を生体試料（心筋生検組織）を含む各種データを用いて予後に影響する因子を検討し、明らかにすることを目的としています。生体試料のうち、日常診療で実施されていない染色項目については、当院病理診断科に保管されているパラフィン包埋組織を研究代表者が個別の識別番号を割り当て、特定の個人が識別できないように加工したものを扱い、当学病理形態学（第一病理）研究者が追加免疫染色および評価を行います。追加染色の結果は、第二内科に提供され、第二内科にて臨床データと統合して解析を行います。		
⑩ 実施許可	研究実施許可日	2026 年 6 月 4 日	

⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。			
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。			
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。			
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。			
⑮ 研究の資金源	山口大学医学部附属病院 第二内科の文部科学省科学研究費			
⑯ 利益相反	ありません			
⑰ 問い合わせ先・相談窓口	山口大学医学部附属病院 第二内科 担当者：中村吉秀			
	電話	0836-22-2248	FAX	0836-22-2246

別添

研究組織

研究代表者：山口大学医学部附属病院 第二内科 中村 吉秀

研究参加施設と研究責任者

山口大学医学部附属病院 中村 吉秀

山口大学大学院医学系研究科 荒木 亜寿香